

人間ドック・生活習慣病予防健診 申込書

記入日 年 月 日

フリガナ 氏名					
性別	男・女	生年月日	年 月 日(歳)		
住所	〒 電話番号				
健診希望日	年 月 日 1日の受診可能人数により、健診日を変更させていただく場合がございますのでご了承下さい。				
健診内容	人間ドック 43,230円(税込) 生活習慣病予防健診 31,790円(税込)				
(いずれかに○)	胃透視(バリウム) ・ 胃カメラ(経口・経鼻) 別途2,200円(税込) ※胃カメラのご予約は、予約人数に制限がありご希望に添えない場合がございます。				

オプション申込 希望される検査の申込欄に「○」を記入して下さい 下記金額は税込です					
検査項目		金額	申込	検査項目	
腫瘍マーカー	PSA (男性の方)	2,970円		View 39 (39項目はオプション検査詳細を参照下さい)	15,730円
	CA125 (女性の方)	3,080円		樹木セット (スギ・ヒノキ・松・ブナ)	4,840円
	消化器3項目セット (AFP・CEA・CA19-9)	4,950円		イネ科セット (ハルガヤ・ギョウギシバ・カモガヤ・オオアワガエリ・アシ)	6,050円
	肺がん3項目セット (CEA・CYFRA・ProGRP)	4,950円		雑草セット (ブタクサ・ヨモギ・フランス菊・タンポポ・アキノキリンソウ)	6,050円
	上記4項目をご希望の場合 (例えば CA125 と 3項目セットをどちらか)	6,050円		食物セット (卵白・牛乳・小麦・ピーナッツ・大豆)	6,050円
	6項目セット (消化器 + 肺がん)	7,150円		甲殻類セット (かに・えび)	2,420円
	全7項目セット (男性はPSA、女性はCA125 と 6項目)	8,250円		ペットセット (イヌ皮膚・ネコ皮膚・ハムスター)	3,630円
腫瘍マーカー			ハウスダスト (ヤケヒョウダニ・ハウスダスト)	2,420円	
腫瘍マーカー			アレルギー検査		
BNP	3,080円		骨密度測定 (1日3名) (40歳以上推奨・火曜日不可)	3,960円	
ヘリコバクター・ピロリ抗体検査	2,530円		※ 子宮頸がん検診	3,520円	
ABC検診(胃がんリスク層別化検査) (上記ピロリ抗体検査が含まれています)	4,400円		※ 乳がん検診 (火曜日不可) (医師による問診・2Dマンモグラフィー)	7,040円	
甲状腺セット (TSH・FT3・FT4)	5,390円		3Dマンモグラフィー検査 (乳がん検診のオプション) (火曜日不可)	3,850円	
肝炎ウイルス検査 (HBs抗原・HCV抗体)	3,740円				
※ 頭部MRI・MRA検査 (1日1名)	22,880円				
※ 頸動脈エコー検査 (1日1名)	3,850円				
※ 血圧脈波検査 (ABI・PWV)	1,100円				

上記※印の項目は、受診当日にお申込みいただくことができません。 2026年4月現在

* 診療報酬改定など諸事情により、金額を予告なく変更することがございます。お申込時にホームページまたはお電話にてご確認ください。

必ず事前に、ご予約をお願いいたします。

TEL 0740-36-8082
FAX 0740-36-0264

高島市民病院 健診センター
(申込受付時間 平日13:00~16:00)

2026.4

オプション検査詳細

人間ドック・生活習慣病健診に追加して、さらに詳しい検査を受けていただくことができます。

●腫瘍マーカー検査 ・がん細胞が発生すると、血液や尿に増えてくる物質があります。これを腫瘍マーカーといい、がんの発見や治療効果を調べるのに役立ちます。ただし、良性疾患や体質等でも陽性になることがあるので、現状では診断の補助として利用されています。
★PSA ・前立腺がんの診断や治療効果の判定に用いられる診断的価値が高い腫瘍マーカーです。
★CA125 ・卵巣がん、子宮がんの特異な反応を示す腫瘍マーカーです。
★AFP ・通常、胎児の血清中にみられるタンパク質の一種で、健康な成人の血液中には存在しませんが、肝臓がんになると増加するので、主に肝臓がんの腫瘍マーカーとして利用しています。
★CEA ・大腸がん組織から発見されたもので、消化器系を中心とした広範囲のがん検査が可能であり最も一般的な腫瘍マーカーとして利用されています。
★CA19-9 ・消化器系腫瘍のスクリーニングや膵臓がんの治療の効果の判定、再発の早期発見のために行う検査です。特に膵臓がん、胆管がんでは非常に高率に陽性になります。
★肺がん3項目セット 2023年4月から開始 ・肺がんの腫瘍マーカー3項目を測定します。せき・痰が気になる方、喫煙者の方にお勧めします。(CEA:肺がん全体・肺腺がん CYFRA:扁平上皮がん ProGRP:肺小細胞がん)
●BNP (心臓の異常を早期に発見できる血液検査です) ・心筋梗塞、心不全の診断・予後判定に有用であり、血液検査で心疾患を測定できる唯一の検査です。
●ヘリコバクター・ピロリ抗体検査 ※生涯で一度で良いとされています。 ・胃がH・ピロリ菌に感染していないかを調べる検査です。H・ピロリ菌は胃粘膜にダメージを与え、さまざまな病気のひきかねになると考えられています。
●ABC検診 ※生涯で一度で良いとされています。 ・胃がんリスク層別化を行い、胃がん危険度を診断する検査です。上記ピロリ抗体検査が含まれています。
●甲状腺セット(TSH・FT3・FT4) ・血液中の甲状腺ホルモンおよび甲状腺刺激ホルモンを測定し、甲状腺のはたらきや異常を調べる検査です。甲状腺疾患は女性に多い病気なので、定期的に検査をされることをおすすめします。
●肝炎ウイルス検査(HBs抗原・HCV抗体) ・B型肝炎またはC型肝炎ウイルスに感染していないかを調べる検査です。
●アレルギー検査 ・アレルギーの原因となる抗原(アレルゲン)は、ある季節にしか発症しないものと、1年を通じて現れる可能性のあるものがあります。血液検査で、原因抗原が何であるかを調べます。 ★View 39 : 39項目の抗原(アレルゲン)を調べます。 ソバ・小麦・ピーナッツ・大豆・米・マグロ・サケ・サバ・エビ・カニ・ミルク・牛肉・豚肉・鶏肉・卵白・オボムコイド・キウイ・バナナ・リンゴ・ゴマ・オオアワガエリ・カモガヤ・ブタクサ・ヨモギ・スギ・ヒノキ・ハンノキ・シラカンバ・ヤケヒョウダニ・ハウスダスト・ゴキブリ・ガ・ネコ皮膚・イヌ皮膚・カンジダ・アルテルナリア・ラテックス・アスペルギルス・マラセチア ★セットアレルギー : 特定の抗原(アレルゲン)を調べます。

●骨密度測定(骨粗しょう症検査) ※腰椎で測定しますので、腰の手術をされた方は受けて頂くことはできません。
・カルシウム不足で骨の量が減って、骨がもろくなり骨折しやすくなる病気「骨粗しょう症」を調べる検査です。特に更年期後、閉経後の女性は注意が必要です。(微量のX線を用いて測定します。)

●頭部MRI・MRA検査
・強い磁気を使う検査で、脳の組織や血管の異常を確認する検査です。

●頸動脈エコー検査
・簡便で視覚的に動脈硬化の診断ができる検査です。

●血圧脈波検査
・手と足の血圧の比較や脈波の伝わり方を調べることで、動脈硬化の程度を数値で表す検査です。

●3Dマンモグラフィー検査 ※乳がん検診のオプション
・触ってもわからないような早期の小さながんや乳腺に隠れている乳がんなどがさらに発見しやすい検査です。